

気候変動とスノーリゾートの未来

11/12 木

10:30-12:00

オンライン (Zoom)
参加無料

冬季の気温上昇や降雪量の変化等、気候変動の影響を直接受けるウィンタースポーツ。スキー場の営業期間の変化は、関連する産業だけでなく、文化や地域ブランドにも変化をもたらすでしょう。今回は、国内・道内のスキー場が受ける影響について専門家から聞くとともに、将来もウィンタースポーツを楽しむためスキー場から責任ある対応をめざす動きを紹介します。北国を象徴する産業であり生活文化でもある冬の観光・レジャーの未来を一緒に考えましょう。

「気候変動と持続可能なスキー観光」



吉沢 直 さん

北海道大学 メディアコミュニケーション研究院/
観光学高等研究センター 講師

観光地理学の視点から、スキーリゾートや登山などの山岳観光を研究している。特に、気候変動によって山岳観光地がどのように変化し、どのように適応していくのかを、日本やフランスをフィールドに研究している。趣味はバックカントリースキー、パラグライダー、登山で日常的に山の中で過ごしている。

「スキー場から取組む気候変動対策」



八木 志菜 さん 一般社団法人 Protect Our Winters Japan

ゼロカーボンやサステナビリティに取り組むスキー場のネットワーク「サステナブル・リゾート・アライアンス」を担当。「行動する仲間たちを増やす」「スノータウンのサステナブル化を促す」「市民の立場から政策に働きかける」の3つを軸に、自然を愛するスキーヤー・スノーボーダーたちと共に日本全国でムーブメントを広げている。

参加申込み・お問い合わせ

右の二次元コードまたは下記リンクのフォームよりお申込みください
(締切 11/10) <https://forms.cloud.microsoft/r/PE2p3qRZbr>

環境省北海道環境パートナーシップオフィス (EPO北海道)

MAIL: epoh-webadmin@epohok.jp TEL: 011-596-0921 (担当: 荒井)

お申込みはこちら

